

現代のフルートは、ほぼベーム式で製作されていますが、一流のフルーティストだったテオバルト・ベームが、新しいキーシステムを発明し、特許を取得したのが1847年でした。その後フランスのゴッドフロア、ルイロット、イギリスではルーダールカルテ、ドイツではハンミッヒ一族、アメリカではヘインズをはじめ世界中の製作家に広がり、歴史的、革命的な進化となりました。この170年の間に更に変化を遂げた現代のベーム式フルートですが、オールドフルートには、19世紀の香り立つ響きが残されています。発明の恩恵に感謝し、継承したい事、失われてほしくない事をお伝えできればと思います。



フルート：滝沢昌之

1970年大分県生まれ。10歳よりフルートを学ぶ。大阪で若林正史、札幌で松原悠久両氏に師事。東京都立駒場高等学校卒業。国立音楽大学にて石原利矩氏に師事。大学卒業後、デンマーク放送交響楽団主席奏者、T.L.クリスチャンセン氏に師事するためコペンハーゲンへ留学。デンマーク王立音楽院にて打楽器奏者、オロン・シュヴァルツのリサイタルで共演。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマコースにて野口龍氏に師事。これまでに金昌国、P.L.グラーフ、T.ワイ、P.マイゼン各氏にレッスンを受ける。'06年より福岡を中心に、ソロ、室内楽の演奏活動、後進の指導を行う。'07年より筑紫野カメロコンサート音楽ディレクター。'09年より毎年リサイタルを開催。多種多様な自主公演を独創的なコンセプトで展開している。'14年自著「フルート上達のための実践的ワークブック～入門から専門家までの、頭と体の基礎固め～」出版。



ピアノ：窪田脩子

長崎県出身。福岡女学院中学校、福岡女学院高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。第22回 福岡県高等学校音楽コンクールにおいてグランプリ受賞。第24回ソレイユ新人オーディションにおいて音楽現代新人賞(一位)受賞。06' 北九州芸術祭にて県知事賞受賞(ピアノ部門最高位)。12' 同芸術祭において伴奏賞受賞。第36回長崎新人演奏会にてグランプリ受賞。2015年夏まで中村学園大学・短期大学部 器楽非常勤助手を勤めた後、2015年～2017年までカナダ・モントリオールに在住。帰国前にはピアノ&ヴァイオリンのコンサート「Memories of Montreal」を開催する。現在は九州を拠点にソロ、室内楽、伴奏ピアニストとして演奏活動を行うとともに後進の指導にあたる。これまでにピアノを馬場幸子、武末陽子、鈴木重弘、奈良場恒美、室内楽を藤井一興、小澤英世、古高晋一の各氏に師事。



一流ブランドは正規特約店のクレモナ楽器へおまかせください。



音楽といつも素敵な関係でいたい

クレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目10-24

営業時間/10:00～19:00(日・祭日10:00～18:00)

定休日/水曜日 FAX 092-761-8382

☎092-713-5303(代)

e-mail cremona@mx21.tiki.ne.jp

http://www.cremona-gakki.com